

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

自己免疫性疾患における疾患特異度マーカーに関する検討

2. 研究の対象患者

自己免疫性疾患と診断され当院で入院加療された方

3. 研究の対象期間

2008年4月1日～2017年8月31日

4. 研究の概要

フェリチンはすべての細胞に存在する蛋白で、鉄の細胞内貯蔵や細胞毒性の干渉に関与している。臨床上血清フェリチン値は悪性腫瘍、肝機能障害、感染症、心筋梗塞や炎症の存在下で貯蔵鉄と関係なく上昇することが明らかとなっている。自己免疫性疾患でも、成人発症ステイル病では血清フェリチン値は病勢を反映することが報告されており、臨床上重要な検査となっている。また血清フェリチン値は皮膚筋炎に合併した間質性肺炎の予後予測因子となるとの報告もある。しかしながら、成人発症ステイル病や皮膚筋炎以外の炎症を主体とする自己免疫性疾患における血清フェリチン値の意義に関しては不明な点が多い。そこで本研究では血清フェリチン値が各種自己免疫性疾患における疾患特異度と疾患活動性の指標となり得るかを後ろ向きに解析する。

5. 研究実施予定期間

2016年9月21日～2018年9月30日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、既往歴、診断名、治療歴、血液検査、画像検査等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

- ・ 研究責任者：アレルギー・膠原病内科 加々美 新一郎
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)